

## 第8回 東海村地域公共交通会議 議事メモ(公表用)

【日 時】 平成27年6月25日(木) 10時～

【場 所】 東海村役場 原子力視察研修室

【出席者】 (委 員) 出席 18名／欠席 5名

### 1. 開会(まちづくり推進課)

### 2. あいさつ

(設楽会長)

- ・みなさんこんにちは。東海村副村長の設楽でございます。
- ・本日は大変お忙しい中、第8回の地域公共交通会議にお集まりいただきありがとうございます。
- ・昨年度は7回にわたり会議を開催し、委員の皆様から御意見を頂戴しながら地域公共交通の在り方について協議を進めてまいりましたが、皆様をはじめ関係者の御協力により、村が主体的に運行しているデマンドタクシーに加え、本年4月から茨城交通による路線バスが新たに4路線整備されたところでございます。
- ・さて、4・5月の利用状況ですが、後ほど担当より説明させますが、当初の見込みより少々厳しい数字が出ており、初めて運行する路線や一度廃線になった路線を再度定着化させるには、もう少し時間が必要かと思っておりますので、今後も様々な機会を捉えて利用促進を図ってまいりたいと考えておりますし、沿線事業所の協力も求めてまいりたいと考えております。
- ・いずれにしましても、2ヶ月だけの数字だけで判断するのは難しいため、利用状況など注視しながら実証実験の延長や実証実験箇所の変更も含め、本格運行に向けて議論を深めてまいりたいと考えておりますので、引き続き御理解・御協力をお願いいたします。
- ・本日は、利用状況や今後のスケジュール、国への補助申請に関する協議を予定しております。引続き委員の皆様から忌憚のないご意見を賜り、よりよい取組みとして進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。簡単ではございますが、開催にあたり私からのあいさつとさせていただきます。

### 3. 協議事項

(まちづくり推進課)

- ・ありがとうございました。
- ・ここで、本日の出席委員数を報告させていただきます。本日は過半数を超える〇〇名の委員の出席をいただいておりますので、本会議は成立しております。
- ・また、本日も、オブザーバーとして、ひたちなか市の担当部署の方々にご出席をいただいております。よろしく願いいたします。
- ・協議事項に入る前に、年度も変わり初めての会合となりますので自己紹介をお願いします。

(着席順に自己紹介)

- ・要綱第9条の規定に基づき、会議の進行については、副会長に委任することが承認されておりますので、以降の進行につきましては、河野副会長にお願いいたします。

## (1)地域公共交通の利用状況について

(河野副会長)

- ・それでは、(1)地域公共交通の利用状況について、事務局から資料の説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明
  - (資料1)公共交通の利用状況について
  - (資料2)利用促進に関する取組み状況について
  - (資料3)路線バス車内の活用状況について
  - (参考)利用促進PRやバス車内の活用風景
  - (参考)バスに乗って東海村においでよ!!(バス初乗りクーポン付きチラシ)

(河野副会長)

- ・ありがとうございました。それではただいまの説明に対して質疑はございますか。

(委員)

- ・路線バスの運行に伴い、デマンドタクシーの利用者がどのように変化しているのか興味があるところであるが、これまで課題となっていたピーク時に予約が取れないという状況はどのようになったか。

(まちづくり推進課)

- ・4、5月の実績からみると、前年度の状況と大きな変わりはない。相変わらず混み合う時間については予約が取りづらい状況である。
- ・公共交通のPRを実施したことにより、デマンドタクシーの新規登録者、利用者の掘り起こしにつながった。そのことにより相対的に利用者が増えているという状況もある。

(委員)

- ・まだまだ路線バスについて知らない人が多い。更なるPRが必要であると思う。
- ・小学校の遠足などにもつかってはもらえないか。

(まちづくり推進課)

- ・ご指摘のとおり笠松循環線やおさかなセンター線については、利用状況が厳しい結果となっているため、これまで、笠松運動公園で大きな大会が開催される日の早朝に東海駅にてキャンペーンを実施したり、今回作成したチラシをおさかなセンター周辺住民に配布したりと取り組んできた。今後もPR活動に努めていきたいと考えている。
- ・特に沿線の小中学校に対しては引き続き遠足や校外活動に活用してもらえよう働きかけていく。

(委員)

- ・PRについて、これまで事務局を中心に対応してもらっているが、委員も協力していくことが大切である。

(委員)

- ・遠足で使った際には貸切で実施しているのか。

(まちづくり推進課)

- ・あくまで路線バスとして乗車してもらうので、一般のお客さんも乗車する。
- ・人数が多い時など、場合によっては臨時便の運行も可能であるため、ケースに応じて対応している。

(委員)

- ・ひたちなか市で運行しているスマイルあおぞらバスとの連携がどの程度図られているかというデータは取っているのか。

(まちづくり推進課)

- ・双方を利用し乗り継ぎをした人数までは把握していない。ただし、海浜公園に向かう乗客と帰ってくる乗客に数の相違があるため、帰りは何らかの手段、あおぞらバスに乗り継いで勝田駅までといった利用が実際にあるのではないかと推測している。

## (2) 今後のスケジュールについて

(副会長)

- ・それでは、続きまして(2)今後のスケジュールについて事務局から説明をお願いします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明  
(資料4)今後のスケジュール

(副会長)

- ・ありがとうございました。ただいまの説明に対して質疑はございますか。

(委員)

- ・国への補助申請後いつ頃その結果が判明するのか。

(まちづくり推進課)

- ・現在想定しているスケジュールとしては、この後ご審議いただく計画に基づく申請は6月末を予定している。内定は9月末頃に出ると聞いている。
- ・これとは別に再編実施計画の策定を伴う補助申請については、12月末を予定している。いずれかの申請が認められれば4月から国庫補助を受けながら本格運行ということになる。
- ・今後はスケジュールについても国と連絡を密にしながら進めていきたい。

(副会長)

- ・それでは、実証実験期間の延長、再編時期を平成28年4月とするスケジュール(案)については、了承ということによろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

(副会長)

- ・実証実験期間の延長，再編時期を平成 28 年4月とする今後のスケジュールについては了承いたします。

### (3)地域内フィーダー系統確保維持計画について

(副会長)

- ・それでは，続いて，(3)地域内フィーダー系統確保維持計画について，事務局から説明をお願いいたします。

(まちづくり推進課)

- ・下記資料に基づき概要説明  
(資料5 当日配付資料)地域内フィーダー系統確保維持計画

(副会長)

- ・資料5のみ当日配布となった経緯について説明して欲しい。

(まちづくり推進課)

- ・資料5のみ当日配布となってしまう申し訳なかった。申請内容について関東運輸局と調整しており，現在も調整を続けている。本日承認をいただきたい訳だが，文言等の細かい部分については，事務局に一任していただくことをお含みいただきたい。

(委員)

- ・1 ページの下に高齢者の公共交通利用状況がパーセンテージで表示されているが，合計で 1.0%となっており表現としてわかりにくいのではないか。

(まちづくり推進課)

- ・わかりやすい表現に改める。

(副会長)

- ・それでは，地域内フィーダー確保維持計画については，了承ということによろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

(副会長)

- ・地域内フィーダー確保維持計画については了承いたします。

### (4)その他

(副会長)

- ・それでは，その他に移ります。皆様方から何かあればお願いします。

（委員）

- ・石神外宿の住民数名から言われたのだが、路線バスを利用するためにはデマンドタクシーで乗り継がなければ利用できない。今すぐに対応することは難しいであろうが、運賃などの乗継策について検討して欲しいという声があった。

（まちづくり推進課）

- ・事務局としても課題として捉えているため、本格運行を検討する際には、双方の乗継なども考慮していく。

（委員）

- ・デマンドタクシーの運行に関する報告であるが、7月1日からサンタクシーを加えた運行体制になる予定である。今週の月曜日からドライバーの研修を組合として実施している。

（委員）

- ・スケジュール上アンケート調査が予定されているが、今後を検討するためにも重要な情報となる。デマンドを利用している方が路線バスをどのように見ているのか、デマンドタクシーと路線バスの使い分け方など、路線バスに限らずデマンドタクシーも一体となった内容とすることが意味のあるものになると思う。アンケート結果については興味があり期待している。

（委員）

- ・現在事務局と細かい部分の詰めを実施しており、次回の会議では結果の概要を示せるよう進めている。今頂いたご意見はごもつともであり、まだまだ必ずしも周知が行き届いている訳ではないと考えている。この時点での調査となるので、今後に対する期待が出てくることが予想される。今後の変更や再編に向けて、今回新たに公共交通を使うようになった住民の声などを重点的に聞き取っていききたい。

（副会長）

- ・特になければ、以上で本日の協議事項を終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しいたします。

## 6. 閉会(まちづくり推進課)

- ・本日配付したチラシにはクーポン券がついているので、委員の皆様にもぜひ乗車してもらいたい。
- ・委員の皆様の任期は6月末でいったん終了となります。これまで本村の地域公共交通の在り方に関し、多大なる御理解・御協力を頂きありがとうございました。
- ・事務局といたしましては、基本的には引き続き委員への就任をお願いしたいと考えておりますので、委員委嘱に関する依頼文書を後日送付させていただきます。引き続き御協力をお願いいたします。
- ・なお、推薦により委員を選定いただいている組織に対しては別途対応させていただきます。
- ・また、次回は7月末の開催を予定しており、路線バスやデマンドタクシーなどの利用状況を確認しつつ、最適な路線の変更等に向けご審議いただく予定です。改めて通知いたしますので、よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

